



実施日：2017年7月28日（金）新大阪駅 8:00 → 草津P → 伊吹山

くもり？ 雨？ 雷は？ でも、そら組はいつもの「だいじょうぶやで〜」で出発！

バスではさっそく諺と慣用句の勉強？ ビンゴゲーム！ 琵琶湖の学習！

相生の（ ）？ 小畑 実？ 知ってたのは岡田先生のみ 琵琶湖の広さは？？

行程 現地到着 11:00 岡田・中村両氏のもと、2班編成で 西遊歩道散策・観察

霧で眼下の景色は見えず。遊歩道は直射日光がなく観察には最高！ひたすら植物観察。

記録担当は撮影とメモで必死！ 咲き誇る花々！頂上到着時は霧の中で何も見えず？？

山頂到着 12:15 昼食 班長会

昼食休憩時も午後の観察中も雨は降らず。景色が見えれば最高やったけど…！

午後の観察 13:00（東遊歩道と中央遊歩道に分かれて）

伊吹山出発 14:10 → 醒ヶ井宿散策 ~15:45

醒ヶ井のバイカモは満開の時期に遭遇！きれいやなあ…

醒ヶ井 → 草津P → 大阪駅解散 18:00

帰路：京滋バイパス走行中は大雨。でも大阪駅は雨降らず。しかも定時解散。最高！

観察した植物 草本：メタカラコウ イブキアザミ イブキフウロ イブキトラノオ クガイソウ

キバナノレンリソウ トモエソウ クルマバナ カワラナデシコ など59種

木本：ハウチワカエデ オオイタヤメイゲツ マユミ サワフタギ など12種



シモツケソウ（バラ科） オトギリソウ(オトギリドウ科) コクマユリ（ユリ科） イブキジャコウソウ(シソ科)

ひとこと ① 西遊歩道は白いジャリ石がきれいに施されていて歩きやすかったですね。ふと気がつく  
とすべて石灰岩を砕いたもの。さすが…植物環境に配慮（伊吹山は石灰岩の山です）

因みに、白色の石灰岩も風化すると滑りやすい赤土に変わります！？

② 東遊歩道でウバユリの蕾を見つけたそら組メンバーと岡田先生の対話。

「あっ、ウバユリやわ…まだ咲いてないのに、葉はもうこんなにボロボロ。なんで？…」

「ウバユリのウバは、乳母ではなくて姥(老女)のこと。このユリは花の咲く頃には葉が枯  
れてしまう。『歯(葉)がない=姥』という洒落でつけたんだよ」{ヒガンバナとは逆ですね}

(この名前の由来は洒落から来たものかもしれませんが、もちろん花が咲いてもシッカリ葉を残  
している株もあります。でも、いい勉強ができました！